

ガイダンス

1. 授業のねらい

- 大学のパソコン環境（Microsoft Windows XP Professional 日本語版）のもとで外国語を処理するための基礎的な技術を身につける。
 - 千葉クラスでは、対象言語として、英語、韓国語、スペイン語、中国語(簡体字、繁体字)、タイ語、ドイツ語、フランス語を予定している。
 - 西田クラスは中国語 (簡体字、繁体字) を中心に実習をおこなう。
- 3つの作業環境 (文書作成、電子メールの送受信、ウェブページ作成) を取り上げ、実際に外国語文書の作成をおこないながら、実践的に多言語処理法を学ぶ。
- テキストファイルの編集環境に慣れるとともに、電子テキストを扱う上で重要な、文字コードおよび文字エンコード方式に関する基礎知識を学ぶ。
- 新しい文字エンコード方式であるユニコード Unicode に親しむ。

2. 授業計画 (予定)

回	日付	授業内容
1	04-18	ガイダンス
2	04-25	Windows の多言語機能と外国語テキストの入力
3	05-02	Word による外国語文書の編集 (1): 特殊文字とフォント
4	05-09	Word による外国語文書の編集 (2): 校正機能の利用
5	05-16	Unicode を利用した多言語テキストの作成 (1) ※ 課題レポート提出
6	05-23	Unicode を利用した多言語テキストの作成 (2)
7	05-30	文字エンコードの基本 (1)
8	06-06	文字エンコードの基本 (2)
9	06-13	外国語による電子メールの送受信
10	06-20	外国語・多言語 Web ページの編集 (1)
11	06-27	外国語・多言語 Web ページの編集 (2)
12	07-04	まとめと総合演習 (1) 表計算ソフト (Excel) を用いた多言語データの作成・編集
13	07-11	まとめと総合演習 (2) テキストの並べ替え (ソート)
試験期間		期末試験 (筆記)

3. 成績の評価

- 出席
- 試験 (期末試験中に実施します。出席状況や、課題の提出状況が悪い場合、最終試

験を受ける資格を失うことがあるので注意。)

- 授業課題：外国語テキスト，日本語・外国語混在データの作成課題などを定期的に課します。また，以下のようなレポート課題を課します。
 - 5 月 16 日授業開始時 (予定) を締め切りに，千葉クラスでは英語を除く外国語を 1 つ選択し，その言語の入力方法に関するレポートを，西田クラスでは中国語のテキストの入力課題を課します。
 - Excel や Word を使って作成し，その言語の辞書順でソート (並べ替え) をした単語集 (100 語以上) を期末試験当日に提出してもらいます。

4. 資料

- 毎回プリントを配布し，必要に応じて参考文献や関連ウェブページを紹介します。配布プリントは，必要なときに参照できるようファイルしておくといよいでしょう。
- 授業ホームページ URL：オンラインで提出する課題へのリンクやプリント等の授業資料を掲載しています。欠席時のチェックは必須！

<http://www.fl.reitaku-u.ac.jp/~schiba/2005fl/>

5. 担当教師

- 千葉 庄寿 (ちば しょうじゅ，1 クラス担当)
- 研究室：A 棟 204 号室 電話：04-7173-xxxx
- E-mail：schiba@reitaku-u.ac.jp
- 西田 文信 (にしだ ふみのぶ，2 クラス担当)
- 研究室：A 棟 115 号室 電話：04-7173-xxxx
- E-mail：fnishida@reitaku-u.ac.jp

※在室しているとは限らないので，研究室に来る際にはあらかじめメール等でアポイントをとることをおすすめします。

※授業に関するメール(質問を含む)を出すときには，所属と名前のほか，どの授業に関するメールかを記してください。

6. PC による外国語処理＝文字化けとの戦い

コンピュータでは，文字は 0 と 1 の特定のパターン (文字の「コード」) で処理される。このコードの与え方の決まりを**文字エンコード方式**という。WWW ブラウザの例からもわかるように，文字エンコード方式は言語によって異なるため，文字エンコード方式の判別を間違えると文字は正しく表示されない。これから授業で紹介していくように，ソフトウェアの多言語対応やフォント，プリンタの設定など，文字化けの理由はそれ以外にもさまざまあり，**パソコンで外国語を扱うことは文字化けとの戦いである**，といっても過言ではない。

コンピュータによる文字処理の技術は，コンピュータが開発されてから現在まで，非常に長く複雑な歴史をたどって発達してきた。例えば，日本語の場合，JIS (ISO-2022-JP)，Shift JIS，EUC-JP という少なくとも 3 つの異なる文字エンコード方式が存在し，現在でも場面や機種によって使い分けられているのである。

パソコンでこれまで何気なく使ってきた，しかし非常に大切なメディアである「テキスト」を，この機会にしっかり見直し，パソコンで外国語のテキストを扱うという魅力的なテーマを通じてその言語で書かれた情報の収集や文書の作成に習熟し，「○○語ならまかせて！」と自信をもって言えるようになろう！

7. 準備体操：授業にはいる前に

7.1. ファイル名と拡張子

Windows では、ファイルの種類をファイル名の末尾の記号で表す。この記号を**拡張子** file extension という。Windows は拡張子によってどのアプリケーションで開くかをあらかじめ登録し、起動しやすくしている。この対応を**関連付け** association といい、関連付けられたファイルは、「マイコンピュータ」からファイルをダブルクリックするだけで開くことができる。

大学 PC では、ログオン直後の状態では、関連付けられたファイルの**拡張子は省略されて表示される**。拡張子を含んだ「正式な」ファイル名を知らないために、しばしばトラブルが起こる。拡張子を含むファイル名を表示する方法を覚えておこう。



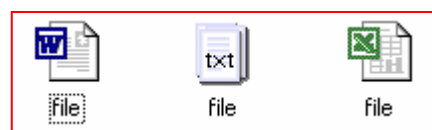
1. 「マイコンピュータ」を開き、メニューバーの[ツール]から[フォルダオプション]を開く。
2. 「表示」タブを選択する。
3. 「登録されている拡張子は表示しない」という項目のチェックを**はずす**（右上図を参照）。
4. 「OK」ボタンを押す。これで拡張子付きのファイル名が表示されるようになる。

※この設定は、大学のパソコンではログオンする度におこなわなければならない。
自分のパソコンの場合、一度設定すれば同じ設定が適用される。

重要：この授業では、ファイル名を指示する場合は、原則として**拡張子を含んだファイル名**を使います。Windows のファイル名のしくみを理解していないと思われる課題（例えばファイル名の間違い）は減点することがありますので注意してください。

実習：「マイコンピュータ」を開き、file_server の Kadai の schiba フォルダにあるフォルダ「2005fl」を file_server の Home にコピーしなさい（2005fl の中には No1 というフォルダがあり、ファイルが 3 つ入っているはず）。

「マイコンピュータ」から「No1」フォルダを開くと、中に入っている 3 つのファイルは全て file という名前で表示されているはずである。上の説明を読み、以下の表で空欄になっている「拡張子」と「拡張子付きの(正式な)ファイル名」を調べ、表を完成させなさい。



拡張子なし ファイル名	ファイルの種類	拡張子	拡張子つきファイル名
file	Microsoft Word 文書		
file	Microsoft Excel ワークシート		
file	テキストドキュメント		

※パソコンによって、表示される「ファイルの種類」の名称やファイルアイコン、関連付けられているソフトウェアが異なるので注意 (例えば、大学のパソコンではテキストドキュメントが EmEditor に関連付けられている)。

7.2. 多言語対応アプリケーションの例：WWW ブラウザ

実習：多言語対応ソフトウェアの例として、WWW ブラウザ Internet Explorer を使ってみよう。以下の URL にアクセスしなさい (文字は全て半角。大文字小文字の区別に注意)。

<http://www.FL.reitaku-u.ac.jp/~schiba/2005fl/No1/sample.html>

ページにリンクされているさまざまな言語のウェブページを開き、正しく表示されることを確認しなさい。その上で、それぞれのウェブページがどのような種類のテキストとしてブラウザ内で処理されているか、ブラウザのメニューバーから「表示」→「エンコード」を選んで調べ、次ページの表の「テキストのエンコード」の欄に記録しなさい。

テキストの言語名	テキストのエンコード
韓国語	
スペイン語	
中国語 (台湾)	
中国語 (大陸)	
ドイツ語	
フランス語	
日本語 1	
日本語 2	
多言語混在	

※ Internet Explorer でエンコードを選択



つづいて、以下の URL にアクセスし、リンクされている各言語のウェブページを開いてみよう。

<http://www.fl.reitaku-u.ac.jp/~schiba/2005fl/No1/sample2.html>

正しく表示されない場合は、上で調べた言語ごとの設定を参考に、ブラウザの設定を修正し、エンコードの修正でページを正しく表示できることを確認しよう。